擁壁工-石・ブロック積(張)工(大型ブロック)　九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

□ 工法比較表対象技術　□ 新規対象技術(調査中)　□ 削除技術

令和8年10月現在

※「活用状況(本省)」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上　(注)NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況(本省)※	掲載期間終了技術(終了時期)	生産供給体制(機械保有台数等)	備　考	NETIS HPリンク先(注)
1	自立安定型ブロック「スリムブロック」	QS-180011	VE	本技術は、盛土及び切土の土留において0.5㎡/個のブロックを使用し、基礎ブロックもプレキャスト化することにより、所定勾配の擁壁を構築する際の作業効率の向上及び、省力化を目的とした製品である。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	[★ 活用促進]	有			・技術提供可能地域:全国　・在庫として1000㎡程度保有(製造工場:福岡県田川郡香春町)		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-180011
2	ヘキサゴン	SK-180013	A	本技術は、中詰も胴込めもない金具連結のみ超省力化ブロックで、従来はコンクリートブロック練積で対応していた。本技術の活用により、施工の省力化や景観性の向上,周辺環境への影響抑制などといった効果が期待できる。	工法	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工					技術提供可能地域:全国		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-180013
3	マザーズロックⅢ型(環境型ブロック)	QS-180033	VR	多自然型護岸ブロック工において、河川の生き物に棲み処を提供でき滑動抵抗性等に優れた水平空積ブロックで、従来は、環境保全型ブロックで対応していた。栗石や抵抗板による噛み合わせ抵抗が確保できるため、滑動抵抗性に優れた大型空積ブロックが施工可能となる。	工法	河川海岸	多自然型護岸工	ブロック積(張)工						技術提供可能地域:全国		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-180033
4	BIブロック	QS-180048	A	胴込コンクリートの打設が不要な大型ブロックである。控長が35～50cmまで可能で、従来の間知ブロック積に対応でき、省人化が期待できる製品である。施工時は差筋で製品が自立するので安定し、作業効率の向上、工期短縮に繋がる。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工					技術提供は全国、機械の保有台数80台(全タイプの計)		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-180048
5	ヌノピタ	KK-200032	A	本技術は、擁壁工においてプレキャスト製で自立構造式の大型の積みブロック(0.5m2/個)と基礎ブロックの製品技術であり、従来はコンクリートブロック積工であった。本技術の活用により、経済性・施工性の向上、社会環境への影響抑制および工程短縮が期待できる。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工					技術提供可能地域:全国		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-200032
6	エコボックス	TH-990073	VG	本技術は、中空型の箱を階段状、もたれ状及び直積み状に積み上げ擁壁を構築する技術である。従来は現場打ち重力式やもたれ式擁壁等で対応していた。ブロック内部に砕石や残土、コンクリート瓦礫を充填して壁体重量を増加させ5.0m以上の大型ブロック積み擁壁が構築できる。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	評価済み		□	2017/4/20	-		-
7	SPブロック、SPグリーン、ウエストン	KK-010046	VG	前壁に専用の勾配(1:0.3,0.4,0.5)を付けており、水平に据付けるだけで所定の勾配を確保する事が可能な(自立性が高い)大型ブロック。安定計算により、控長さや空積・練積といった胴込材の種類を決定するので、より経済的な擁壁を構築できる。	工法	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	評価済み		□	2017/4/20	・技術提供可能地域:九州管内全域 ・供給可能地域:委託販売先は福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の13社にて供給体制を構築		-
8	うらかたくん〔HPB=ハーフプレキャストブロック〕	KK-020063	VG	プレキャストブロック(ハーフプレキャスト)と専用裏型枠を擁壁断面の控長さに応じたセパレータで連結、それを段積みして練積にすることで擁壁の構築をする技術である。裏型枠は残存が可能なので、型枠の組みばらし工程が省略され、工期の短縮につながる。	工法	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	評価済み		○	2017/4/20	・技術提供可能地域:九州管内全域 ・供給可能地域:委託販売先は福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の13社にて供給体制を構築		-
9	Eウォール	SK-030002	VG	本技術は大型ブロック積み擁壁で、従来は現場打ちのもたれ式擁壁で対応していた。本技術の活用により、災害復旧等対応が急を要する場合に活用が期待できる。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	評価済み		□	2017/4/20	納入地域に近い協力工場で委託生産し、納入計画を立てる。		-
10	NSSブロック	CG-040013	VG	本技術は、鉄筋コンクリートでブロック間を結合した大型ブロック積み擁壁で、従来は、現場打ちもたれ式擁壁か大型ブロックの練積み構造で対応していました。本技術の活用により、経済性および安定性の向上が期待できます。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	評価済み		□	2017/4/20	-		-
11	箱型擁壁「フリーウォール・キャッスルウォール」	CB-040038	VG	「箱型擁壁」は、箱型形状をした底版の無いプレキャスト枠材(以下箱体と言う)と単粒度砕石を用いた中詰め材および裏込め材からなり、箱体に中詰め材および裏込め材を締め固めながら階段状に積上げる擁壁です。地盤の変形に対しフレキシブルに追随することが可能です。	製品	共通工	擁壁工	プレキャスト擁壁工		評価済み		□	2017/4/20	-		-
12	共和式大型積ブロック	CB-070024	VG	本技術は、水平積(水平設置で5分勾配となる)の大型積ブロックにより、擁壁を構築する技術で、従来の大型積ブロックは所定勾配に傾けて施工するタイプであった。本技術の活用により、作業効率が上がり、経済性の向上が可能。また、製品原材料にリサイク材も使用可能。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工	評価済み		□	2018/3/31	九州管内		-
13	不等厚組立式ブロック	SK-210001	A	本技術は、様々な形状を持つコンクリート擁壁に対応するため、法勾配や水平幅を自在に確保できるプレキャストコンクリート製品である。従来の型枠組立・撤去の反復作業での擁壁構築と違い、設置積上げ構築となり、工期短縮や、省力化が図れる。	製品	共通工	擁壁工	プレキャスト擁壁工擁壁工						東北(福島)　関東(栃木・群馬・千葉)　中部(三重・岐阜・長野・福井・新潟)　近畿(滋賀)　中国(山口・広島・島根・鳥取)　四国(高知・徳島)　九州(福岡・熊本・佐賀・大分・鹿児島)組立15～20個(パネル在庫があれば)/日		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-210001
14	防災ウォール工法	CG-250017	A	本技術は、裏込砕石を100%自重に適用する大型ブロック積擁壁で、従来は大型ブロック積擁壁で対応していた。本技術の活用により、擁壁背面ブロックの各段毎に湧水を排出できるため安全性の向上が期待できる。	工法	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工					-		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-250017
15	ロックフレーム工法(M型)	CG-250018	A	本技術は、プレキャストコンクリート製枠材と中詰め材からなる擁壁工法で、従来は胴込めコンクリートを必要とする大型ブロック積擁壁を使用していた。本技術の活用により、現場打ちコンクリートを使用しないため省力化、経済性の向上、周辺環境への影響抑制が期待できる。	工法	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	多自然型					-		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-250018
16	ハレーサルトエコボックス	CG-250023	A	本技術は、超高耐久性低炭素型コンクリートを用いた大型ブロック積擁壁用プレキャストコンクリートブロックで、従来は普通コンクリート製で対応していた。本技術の活用により、耐久性の向上および環境負荷低減が期待できる。	製品	共通工	擁壁工	石・ブロック積(張)工	コンクリートブロック工					-		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-250023